



きよくり news

CONTENTS

- ・年頭のご挨拶
- ・令和5年はどんな年？
- ・私のオフタイム
空に魅せられています



Muraguchi Kiyo Women's Clinic



新年あけましておめでとうございます 今年もどうぞよろしくお願いいたします

新型コロナ感染に見舞われてすでに3年が過ぎ、またまた第8波に突入し、新年を迎えました。今年こそは平常な日々を取り戻したいと心から願わずにはおれません。

産婦人科領域では、世界保健機構WHOが、“**子宮頸がんを過去の病気にする**”を目標に掲げております。今年こそは、私たち身近なところから、子宮頸がんの撲滅を目指す新たな出発の年にしなければと、決意を新たにしました。

WHOは、2030年までにすべての国々で①15才までに女兒のHPVワクチン接種率が90%以上になること ②検診受診率が70%以上になることを目標に掲げました。日本では、いまだ**①は1.6%、②は約40%**です。日本は渾身の力でギアをチェンジしていかなければなりません。ホットなニュース、日本でもようやく昨年10月3日、子宮頸がんの原因となるHPV感染予防の9価ワクチンを、公費接種の対象とする方針が決定しました。4月から実施の見通しです。

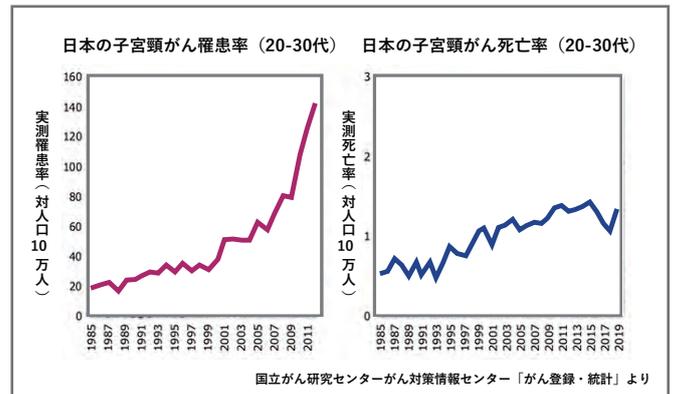
日本では年間約1万人の女性が子宮頸がん罹患し、約2900人が死亡しており、患者数、死亡者数ともに増加傾向が続いています。

○ 20～30歳代女性の罹患率・死亡率の増加

罹患率は1999年以降増加の一途を辿り、2007年以降急増の流れは止まりません。死亡率も増加し続けています。結婚・出産の時期と重なっており、とても憂慮されることです。

○ 死亡率は増加し続けており、先進諸外国と順位が逆転

日本では、1962年以降子宮がんの集団検診・行政検診が進み、死亡率は減少し続けましたが、1990年代に上昇に転じ、増加し続けています。先進諸国では、子宮頸がんの死亡率は激減しているのとは対照的に、日本だけは増加し続けており、近年は韓国よりも高くなっています。



○ ワクチン接種が進む流れの中で、日本だけが急減少して

日本では、2013年4月から定期接種を開始しましたが、接種後の疼痛や運動障害などの副作用が報告され、わずか2ヶ月後に接種の積極的勧奨の差し控えが発表され、以降接種は激減し続けてきました。

○ HPVワクチン接種を浸透し、“子宮頸がん減少の流れ”に舵を切りましょう

一昨年10月定期接種の再開が決まり、9年間の空白を経て昨年からは実施されています。加えて積極的な勧奨の差し控えにより、接種の機会を逃してしまった対象者の方に対して、キャッチアップ接種も昨年4月から実施されています。

○ ワクチン接種こそが、子宮頸がん撲滅のための“唯一無二・最大の武器”です。

今年も皆さまのご支援、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

院長 村口 喜代



皆様、明けましておめでとうございます。
今年十二支の中の「卯年」であります。古代中国の「干支（えと）」をベースにした統計学からの類推ですが、卯年生まれの方の気質は「1. 物静かで礼儀正しい」「2. 争い事を好まず平和主義者」「3. 人への接し方が上手で年上の人に好かれる」だそうです。私としては、その気質を卯年の本年に為政者、特に日本の現政権とプーチンに持ってもらいたいと切に願うものであります。

さて、日本では「十二支＝干支（えと）」と考えている方が多いと思いますが、古代中国（漢）の時代に体系化された十干（じっかん）と十二支をベースにした干支（えと）からは、今年「癸卯（みづのと・う）」という年回りになります。日本書紀によれば、欽明天皇の時代に百濟から暦の専門家を招き、暦を作成した時に、同時に「干支」の考え方も入ってきたと考えられています。この干支は、太陽と月の運行という宇宙の動きと、地球の自然界とのバランスから、その年の「時間的質」を経験的に類推するものであります。

では、「癸卯」はどんな年なのか？ 十干の10番目にあたる「癸」と十二支の4番目にあたる「卯」の組み合わせです。「癸」は雨や露、霧など静かで温かい大地を潤す恵の水を表し、十干の最後にあたるため、生命の終わりを意味するとともに、恵の水により次の新たな生命が成長し始めている状態を意味します。「卯」は、穏やかなうさぎの様子から安全温和の意味があります。また、もともと「茂」という字が由来といわれ、春の訪れを感じるという意味もあります。さらに、うさぎの様に跳ね上がる様子から「飛躍」を感じさせます。ゆえに本年の「干支」の意味するところは、コロナ禍が終息に向かい、恵の水を味方に世の中にそろそろ希望の芽吹く春がやってくる、またコロナ禍の中で、3密を守り個人として努力してきたことが花開き、実り始めると解釈できるのではと思います。しかし、恵まれた年回りであっても待っているだけでは変わりません。「癸卯」という干支を味方に、自分を、社会を進化させる行動を取ることが飛躍の年にできるのではないのでしょうか。

干支（十干十二支）

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
甲子	乙丑	丙寅	丁卯	戊辰	己巳	庚午	辛未	壬申	癸酉	甲戌	乙亥
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
丙子	丁丑	戊寅	己卯	庚辰	辛巳	壬午	癸未	甲申	乙酉	丙戌	丁亥
25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
戊子	己丑	庚寅	辛卯	壬辰	癸巳	甲午	乙未	丙申	丁酉	戊戌	己亥
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
庚子	辛丑	壬寅	癸卯	甲辰	乙巳	丙午	丁未	戊申	己酉	庚戌	辛亥
49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
壬子	癸丑	甲寅	乙卯	丙辰	丁巳	戊午	己未	庚申	辛酉	壬戌	癸亥

私のオフタイム ～空に魅せられています～

患者情報管理 柴田泰子

数年前から、空を眺めることが多くなり、今ではそれが毎日の楽しみになっています。働き方が変わって日中に移動することが多くなったり、次男の保育園が変わって、運転しながら見る景色が変わったからかもしれません。

空の雲や太陽・月、朝焼けや夕焼けを見ているだけで、偉大な自然に包み込まれているような、何とも言えない心地よさを感じます。見上げなければ通り過ぎてしまうその美しさに気づけたことで、日々の生活に彩りが加えられました。



ある日の真っ赤に染まった空

【臨時休診】

現在休診の予定はありません。



【編集後記】

みなさま、新年あけましておめでとうございます。

本年も「きよくりNEWS」をどうぞよろしく願い致します😊

